

3、筋ジス成人病棟における入院生活の工夫 (レクリエーションの試み)

国立療養所箱根病院

山 口 龍 子	保 坂 ス ミ
山 口 桂 子	増 子 ハ ル
岩 本 フサエ	村 上 英 子
御 嶽 延 代	綿 貫 八 重
長 堂 和 江	若 松 淳 子
原 さと子	奥 山 加代子

〔はじめに〕

疾病の進行と共に、長期入院生活を余儀なくされ、生活の場面の狭められて行く筋ジス患者に対し、残存機能の活用と共に、有意義な生活環境の提供は、私達援助者の大きな課題である。

ともすれば、単調になりがちな入院生活に潤いを与え、質、量、共に出来る限り許された範囲内で、生活をエンジョイすると共に、自己を受容してほしいと云う願いから、病棟レクリエーションを実施した。その経過と実施上の問題点等について報告する。

〔目的及び方法〕

入院生活の工夫を、レクリエーション場面から考察した。一年間のレクリエーション計画をたて、毎月一回実施すると共に、アンケートも実施した。

〔結 果〕

屋内レクリエーションでは、

障害度に差があり、言語障害のある者も多いために、内容にも制約があり、回を重ねるにつれマンネリ化となった。

問題点

1. 制約を受ける内容を、いかに充実させ新鮮味を出すか。
2. 参加意欲のない者に、どう援助するか。

屋外レクリエーションでは、

病院の立地条件が悪いため、場所の選定が困難であった。

問題点

1. 安全の面から見て、適当な場所がない。
2. 介助に人員を要する。

等があがった。

アンケートの結果においては、特に目だった大きな変化はなかった。

〔考 察〕

一つの試みとして、レクリエーションを実施した事は、それなりの意味があったと思われる。屋外レクリエーションについては、今後輸送車を利用した院外レクリエーションの回数を検討する必要がある。

これは、病院内の社会だけでなく、一般社会とのつながりを持つ意味において、必要かと思う。介助者の問題では、他部門への積極的な働きかけをし、又家族の参加を呼びかけると共に、地域ボランティアの協力を得るように、持って行きたい。

全体的にみて、レクリエーション実施前に比べ、患者相互のコミュニケーションが深まり、集団生活に潤いが出て来たように思われる。

今後も、病棟レクリエーションを続けて行き、入院生活が、少しでも有意義なものに出来るよう援助して行きたい。

4、筋ジス患者自動車運転免許取得後の追跡調査

国立療養所箱根病院

山 口 龍 子	保 坂 ス ミ
山 口 桂 子	増 子 ハ ル
岩 本 フサエ	村 上 英 子
御 嶽 延 代	綿 貫 八 重
長 堂 和 江	若 松 淳 子
森 田 雅 子	小 川 あや子

リハビリを目的として、免許取得経過を観察した一患者の退院後約一年間の運転状況を追跡調査しました。

〔研究目的〕

1. 運転することによる身体面と精神面の変化を知る。
2. 免許取得後の生活行動範囲を知る。

〔調査方法〕

毎月一回運転と疲労に関するアンケートと、電話、三カ月ごとADLと行動範囲について文通

↓
検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります
↓

〔はじめに〕

疾病の進行と共に、長期入院生活を余儀なくされ、生活の場面の狭められて行く筋ジス患者に対し、残存機能の活用と共に、有意義な生活環境の提供は、私達援助者の大きな課題である。

ともすれば、単調になりがちな入院生活に潤いを与え、質、量、共に出来る限り許された範囲内で、生活をエンジョイすると共に、自己を受容してほしいと云う願いから、病棟レクリエーションを実施した。その経過と実施上の問題点等について報告する。